

志を持ち未来の相馬を創る子供を育てたい

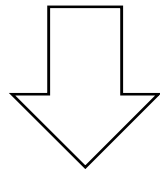
未来への「志」づくり事業

○事業のコンセプト

「志」を持って、自分で将来の進路選択ができる子供を育てたい。

○講演会開催の経緯

将来について想い、「志」を持つためのきっかけを提供したい。



令和3年6月「ビリギャル」こと小林さやか氏の講演会を市内の高校1年生300人余りを対象に、目標を持つ大切さなどをテーマに開催した。

演題：「やってみなきゃわかんないっしょ！」

○講演会の検証

【講演会の反応から】

- ・質疑応答では、勉強の仕方などの質問が次々と出て、時間が足りないほど生徒たちは真剣に受講していた。

【アンケートの結果から】

- ・高校1年生の自分にとって適時のテーマであり、自分のためになったとの回答が、9割の生徒から得られた。

【その他の反応】

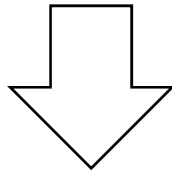
- ・講演会を受講した相馬の子供たちが、講師から紹介のあった、SNSを活用した小林氏主催の「study with me」に複数参加していた。

【保護者の声から】

「娘が家で、”講演会が楽しかったこと、女の子でたった一人、質問したこと”をうれしそうに話してくれました。娘は絵が好きなのですが、講演をきっかけに夢を膨らませたようで、”大学で絵を学びたい”と話し、その後、オープンキャンパスにも参加しました。絵を描くことを職業にするのは、とても難しいことだと思います。しかしながら、目標や夢に向かって取り組む姿勢を持ったことに、親として大変感激しています。子供の心を動かす素晴らしい講演会を市の事業として開催していただきありがとうございました。」

【高校の先生方の反応から】

小林氏の話に刺激を受け、「具体的に進路の話をする場面が増えた。」「勉強の仕方を相談する生徒が見られた。」など、少しずつではあるが、生徒に変化が見られた。



（ 考 察 ）

講演会を通して刺激を受け、漠然としたイメージをより具体化し、進路設定を行おうとする生徒が見られたことは、将来について考えるきっかけを提供できたものである。

特に高校１年生という時期は、将来の進路選択について、無限の可能性があり、この時期に講演会を開催できた意義は大きく、進路選択前の段階で実施することで「夢」を実現すべき「志」に変えていく力があることを確信した。

○今後の事業について

令和４年度から３年間の事業とし、高校生にターゲットを絞り、「夢」を、実現すべき具体的なものに変えていく、未来への「志」づくりを行いたい。

事業費見込み	内 訳
100 万円	講演料 85 万円（旅費・宿泊費込み 随 行 1 名） 消耗品費 15 万円（インク代 紙代 感染対策費）